

天童市議会だより

2022
8.1
No.177
TENDO



▲【作品介绍】「神さまのいる風景・ながれ」（絵画）
田麦野での自然の大きな移り変わりが、まるで神さまのように感じられた経験をもとに制作しました。
※制作者の紹介は14ページをご覧ください。

6月定例会

- 2 一般質問 7人
- 8 予算特別委員会 令和4年度補正予算
- 10 提出された議案とその結果
- 11 9月定例会の日程（予定）
- 12 特集 議員定数・議員報酬検討特別委員会最終報告



インターネットで
議会中継

天童市議会 で 検索

www.city.tendo.yamagata.jp



市政に対する一般質問



市政に対する一般質問は、6月9日・10日の2日間の日程で、7人の議員が行いました。

物価高騰対策や部活動の現状と課題、モンテディオ山形新スタジアムの構想等について、市長や教育長等の見解を求めました。

※ 議員の原稿をそのまま掲載しています。

質問者と質問事項 (☆印は会派名)

★日本共産党天童市議団

石垣昭一 議員

* 暮らしを守る物価高騰対策について

伊藤和子 議員

* ゼロカーボンシティ宣言をどう進めるのか

* まちづくりとごみステーションの問題点

★清新会

佐藤俊弥 議員

* 介護の未来について

* モンテディオ山形新スタジアムについて

鈴木照一 議員

* 中学生の部活動について

* 除排雪について

★てんどう創生の会

笹原隆義 議員

* 市内の小中学生について
* 高齢者福祉について

三宅和広 議員

* 男性の育児休業について
* 救急搬送体制について

★無党派

野口さつき 議員

* 子育て支援の充実について

6 月 定 例 会

令和4年度第2回市議会定例会（6月定例会）は、6月6日から17日までの12日間の会期で開かれました。

初日の本会議で、市長提出の報告案件8件について同意しました。そのほか、令和4年度一般会計補正予算や条例議案等2件が上程され、予算特別委員会及び所管常任委員会に付託され、右記日程で審査を行い、最終日の本会議で採決が行われました。

また、本会議最終日には、補正予算議案1件及び一般議案1件が上程され、採決が行われました。（採決の結果は10ページに掲載してあります。）

審 査 日 程

月 日	内 容
6 / 6 (月)	本会議 (会期の決定、提案理由の説明、予算特別委員会の設置など)
6 / 9 (木) 6 / 10 (金)	本会議 (市政に対する一般質問)
6 / 13 (月)	総務教育常任委員会 (付託案件の審査)
6 / 14 (火)	経済建設常任委員会 (付託案件の審査)
6 / 15 (水)	予算特別委員会 (付託案件の審査、討論・表決)
6 / 17 (金)	本会議 (委員長報告、質疑、討論、表決など)



営農を守る
物価高騰対策を

石垣 昭一 議員

農業生産に欠かせない肥料、飼料、資材など、全ての物が高騰している。

特に飼料の高騰が畜産経営を直撃し、令和版畜産危機とも言われているが、肥料資材などを含め本市農業への影響と対策について伺いたい。

山本市長 市農協や市内の畜産農家などから聞き取ったところ、影響が最も深刻

なのは飼料の高騰で、対前年比で約3割、2年前と比較すると約5割価格が上昇している。肥料は銘柄により差があるが、上昇幅の大きいもので半年前と比較し

て約3割上昇。農業用施設資材も、特にパイプハウスの骨材は半年前と比較して約2割価格が上昇している。

畜産農家では、国の配合飼料価格安定制度を活用して価格高騰に対応している。

県では、6月の補正予算の中で配合飼料価格高騰などに対する支援策を予定している。

本市としては、これらの制度の周知を図るとともに、

国、県の動向を注視し、状況に応じて必要な対応策を考えていきたい。

食料高騰による
学校給食への影響

食品価格や物流費の高騰が学校給食の現場に多大な影響を与えて、給食費値上げや食料の削減に追い込まれる自治体も出ています。

文部科学省は給食費値上げ抑制のため、物価上昇に対応する臨時交付金の活用

を自治体に要請している。本市の学校給食への影響と対策について伺いたい。

相澤教育長 このたびの物価高騰を受け、生鮮食品、加工品、調味料を中心に大きな影響が出ています。

今後さらなる食料費の上昇も見込まれることから、食育に十分配慮した給食を提供するため、学校給食への影響が出ないよう、食料費の支援などを検討している。



ゼロカーボンシティ宣言
をどう進めるのか

伊藤 和子 議員

今年2月、天童市は市民・事業者と一体となって2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指し、積極的に取り組むと、ゼロカーボンシティ宣言をしたが、周知・啓発の具体的な進め方は。

今年2月、天童市は市民・事業者と一体となって2050年までに二酸化炭素排出量の実質ゼロを目指し、積極的に取り組むと、ゼロカーボンシティ宣言をしたが、周知・啓発の具体的な進め方は。

山本市長 ゼロカーボンシ

ティ宣言の取組みの一環として公用車に電気自動車を導入していく。市民や事業者、学校、各種団体などが共に環境に対する理解を深め、環境に配慮した行動が実践できるよう、市ホームページや市報等で情報発信していく。秋にはシンポジ

- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と
- 王将
- 金将
- 銀将
- 金
- 桂馬
- 金
- 香車
- 金
- 飛車
- 龍王
- 角行
- 馬
- 歩兵
- と

ウムを開催し、意識啓発を図っていく。

結城市民部長 ゼロカーボンに向けた具体的な取組みはまだ検討しているところ

だが、国や県と相談したり、先進的な自治体を参考にし、天童市にあった取組みを考えたい。

新たな住宅地の
ごみステーション

区画整理地内のごみステーションは130戸に1

速やかな集積所の増設が望

カ所のため、少なすぎているんな問題が起きている。

ごみステーション設置に行政はどう関わっているのか。

分別間違いの取り残しごみの実態をどう把握し、どう指導しているのか。

山本市長 住宅地造成の際

は設計の段階で新設箇所当たりの事前確認を行っている。標準的な設置基準1集積所当たり50世帯を大きく上回っているところもある。

を自治体に要請している。本市の学校給食への影響と対策について伺いたい。

相澤教育長 このたびの物

価高騰を受け、生鮮食品、加工品、調味料を中心に大きな影響が出ています。

今後さらなる食料費の上昇も見込まれることから、食育に十分配慮した給食を提供するため、学校給食への影響が出ないよう、食料費の支援などを検討している。

ましい。地域の役員の方々と協議しながら、適正な集積所設置になるよう助言していく。

ごみ集積所の違反ごみの対応については、各地域の環境衛生委員にお願いしているが、特に不法投棄と思われるごみは市で回収している。



スマートフォンで利用できるごみ分別アプリ「さんあ〜る」



介護の未来は

佐藤 俊弥 議員

特別養護老人ホームなどの入居については、順調に進んでいない状況であるため、数年後に支障を来すことになりかねない。介護職の増強も含め対応策はあるのか伺いたい。

山本市長 今後も増え続ける要介護者に対応するため、

第8期大童市介護保険事業計画では認知症高齢者グループホームを2カ所、小規模多機能型居宅介護施設と地域密着型特別養護老人ホームを1カ所ずつ整備する計画としている。

モンテディオ山形 新スタジアムについて

2025年スタートダッシュを決める我らがモンテディオ山形新スタジアムの構想について伺いたい。

また、スタジアムに近くなるほど渋滞が発生している。運送業で働く人や車を運転している人にストレスを与えないためにも渋滞は避けて、新たな交通手段を考えることが必要ではないか。

山本市長 新たなにぎわいの創出や交流人口の拡大が見込まれ、県全体の産業振興に大きく寄与するものと考えている。

施設周辺の渋滞や環境等の問題について十分配慮しながら、今回の御意見を参考として、安全・安心な交通手段の確保に努めていく。



▲新スタジアムの建設により市内のにぎわいの創出が期待される
©MONTEDIO YAMAGATA

中学生の部活動改革 持続可能な部活動とは

鈴木 照一 議員

国は部活動改革に向けて協議を深めている。山形県教育委員会は具体的な取組みを始めている。国の検討会議は令和7年度を目処に実現したいと述べている。本市の中学校運動部・文化部の持続可能な部活動改革に向けた取組みを伺う。

相澤教育長 市内中学校の部活動への加入率は85・8割となっており、学校外のクラブチームへの所属等、生徒の選択肢が多様化している。国から示された部活動改革の方策は、休日部活動の段階的な地域移行と合理的で効率的な部活動の推

進が挙げられる。

本市では、山形県教育委員会の指定を受け、市内四つの中学校の野球部を合同部活動として組織し、天童市野球連盟と連携を図り、平日は各校で、休日は4校の部員が1カ所に集まって活動している。

今後は、合同部活動の実践研究をさらに進めるとともに、休日部活動の段階的な地域移行を進めていきたい。

令和4年度の 除排雪について

令和3年度の降雪は、本市除排雪事業に多くの課題を残した。市民と共に除排雪の改善に努め、本市の冬の間の市民生活を向上させるため一層努めなければならない。令和4年度の本市の除排雪の方針を伺う。

山本市長 市民の安全安心な生活を守るため、降雪状況に応じた必要な除排雪事業

を適正に行っているが、昨年度のような豪雪においては地域の皆さまからの協力や助け合いが必要不可欠であるため、皆さまのご理解とご協力をお願いしたい。

今年度は寄せられた意見や現場対応の実績に基づき、さまざまな道路状況に対応するため、効率的かつ効果的なパトロール等で、より良い除排雪事業を行っていく。



電動自転車・電動シニアカーの購入補助で介護予防を

山本市長 菅原隆義 議員

高齢者福祉の観点から、電動自転車・電動シニアカーの購入補助をしては。また、免許返納時に、予約制乗合タクシー利用券・タクシー利用券の補助がある。が期限が1年のみである。電動自転車の購入補助も加えてはどうか。

山本市長 電動自転車はペダルを踏む感覚が通常の自転車と異なり、車体も重くバランスを崩した時に転倒しやすく安全面でのリスクが高い。また、歩くことで体力維持や、口コモ予防につながると思われる。介護予防を目的とした購入補助は



男性の育児休業の取得促進を

三宅和広 議員

男性の育児休業取得が社会的に関心が高まっている。8割以上の女性が育児休業を取っている状況を、男性でも実現していかなければならないのではないか。そのため、男性の育児休業取得についての第一人者の話を聞くような機会を

設けてはどうか。また、イクボス宣言の加盟団体を増やすためにも、天童市自体が加盟する必要があるのではないか。山本市長 これまで対象職員との面談や意思確認といった取組みを実施している。今年度からはさらに、



難しい。

結城市民部長 十分な安全性が保障できないので電動自転車の購入補助は難しい。

市としては、予約制乗合タクシー運行の充実に力を入れ、公共交通の利用促進を図っていききたい。

東桜学館中学・高校の本市への影響は

東桜学館が開校して6年が経ち、中学から入学した一期生が素晴らしい進学実績を挙げている。

績で大学に進学した。そこで本市の児童・生徒の進学先の選択肢として今後どうなると考えるか。また、東桜学館の開校が本市の中学校の偏差値にどのような影響を与えたのか。

NRT(数研式標準学力検査)の結果を開校前後3カ年で比較したところ、本市中学1年生は若干低下しているが、中学3年生は上昇している。したがって、開校に伴う本市生徒の学力への影響は、中学校入学直後の限定的なものと考えている。



救急隊と消防隊のPA連携の改善を

「PA連携」とは、消防自動車と救急車と同時に出動し、消防隊が救急隊の活動を支援するものである。

このPA連携のために出動する消防自動車を、小回りがきくという観点から軽自動車にしてはどうか。

また、ポンプ車がウーウーのサイレンを鳴らして走行していると、市民の皆

さまが不安がるのではないかと。PA連携の場合には消防自動車もピーポのサイレンを使用してはどうか。

松田消防長 別の場所での新たな災害出動要請に対応するため、今後も現行と同様にポンプ車で出動したい。サイレンに関しては、現行どおりウーウーのサイレンを使用していきたい。ただし、サイレンを使い分けしていることをホームページ等で広報していきたい。



議会のうごき (4月1日～7月19日)

- 4月
 - 4日 市長要請環境福祉常任委員会(スポーツセンター大アリーナ天井改修工事の追加工事について)
 - 5日 議員定数・議員報酬検討特別委員会 広報委員会
 - 6日 市長要請全員協議会 各派代表者会
 - 12日 議会運営委員会
 - 13日 広報委員会
 - 18日 市長要請全員協議会 広報委員会
 - 22日 議会運営委員会
 - 25日 第1回市議会臨時会 市長要請各派代表者会 議員定数・議員報酬検討特別委員会
- 5月
 - 10日 広報委員会
 - 11日 議会運営委員会 議員定数・議員報酬検討特別委員会
 - 13日 市長要請環境福祉常任委員会(公費負担医療制度の対象者等に係る高額介護サービス費の算定誤りについて)
 - 19日 市長要請各派代表者会
 - 23日 市長要請全員協議会 議員定数・議員報酬検討特別委員会
 - 24日 市長要請環境福祉常任委員会(新型コロナウイルスワクチン接種に係る現状と今後の予定について)
 - 市長要請総務教育常任委員会(市立干布公民館の改築に係る現在の状況について)
 - 25日 広報委員会
 - 30日 議会運営委員会
- 6月
 - 1日 市長要請総務教育常任委員会(市立干布公民館((仮称)干布地域交流・活性化センター)改築について)
 - 6日～17日 第2回市議会定例会
 - 6日 議会運営委員会 広報委員会
 - 13日 市長要請環境福祉常任委員会(令和4年度住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業について)
 - 環境福祉常任委員会所管事務調査(市内学童保育所の現状について、障がい児の支援について)
 - 15日 市長要請全員協議会 広報委員会
 - 16日 議会運営委員会
 - 17日 各派代表者会
- 7月
 - 4日 広報委員会
 - 12日 広報委員会
 - 13日 市長要請全員協議会 市長要請経済建設常任委員会(新たな健康増進施設等の管理運営について)
 - 19日 議会運営委員会 第3回市議会臨時会



子育て支援の充実を

野口さつき 議員

コロナ禍で両親や友人に頼ることができない子育て家庭が孤立を深めており、厚生労働省は、令和3年度補正予算に、子育て世帯訪問支援臨時特例事業を計上。訪問型支援をさらに充実すべきと考えるが市の見解を伺う。産後ドゥーラを導入

し、産後ドゥーラの養成講座の受講料を助成しては。また、産前産後ヘルパー派遣事業の拡大と、母子支援ヘルパーの養成講座を開設しては。さらに、ホームスタートを導入してはどうか。山本市長 産前産後のサポートは、市の保健師や助

産師等の専門職が妊娠届出のときから関わり、身近な支援者として活動し、出産後は、生後2カ月前後、乳児家庭全戸訪問を実施し、乳児の発育、発達状況を確認するとともに、母親の不安や質問に対応している。さらに、産後の不安が強い方には、産科医療機関等で助産師等の支援を受ける産後ケア事業を実施。子育てに強い不安や孤立感を抱えるリスクの高い家庭には、

個々の家庭の状況に応じ、ヘルパー派遣や専門職の訪問等を行う養育支援訪問事業を併せて実施している。引き続き相談、訪問事業を通じ、子育て家庭のニーズを把握し、それぞれの家庭の実情に応じた支援を実施していく。湯村健康福祉部長 産後ドゥーラの導入については、資格を取得された方が各家庭を訪問され、妊産婦に寄り添って家事や育児をサ

ポートする仕組みと理解をしているが、現時点でこの事業の導入や資格取得のための助成は考えていない。母子支援ヘルパーの養成講座は、他の自治体での取組みや、実績等を参考にしたい。ホームスタートの考え方を取り入れていく市内の団体があれば、ぜひ、連携の在り方を検討していく。



常任委員会 議案を審査しました

6月定例会では、議案2件について各常任委員会へ審査を付託しました。また、最終日17日の本会議では、各委員長が審査状況について、次のとおり報告しました。



▲更新する車両と同型の車両

総務教育

消防団のポンプ自動車を更新

消防課長 登録から28年が経過した消防団第10分団（荒谷）第1部の消防ポンプ自動車を更新し、多様な火災や災害に対応できるよう、消防力の向上を図るもの。車両は、走破性が高い四輪駆動で、運転がしやすいオートマチックミッション。カラー液晶モニター付きの高性能な小型軽量ポンプを備える。

委員 他の消防団のポンプ自動車の状況はどのようになっているか。更新に関連した整備計画はあるか。

消防課長 20年を超える消防団のポンプ自動車は、第2分団、第7分団、第8分団にあり、古いものから順に更新を考えている。ポンプ自動車を含めた消防団の車両は、毎年計画を見直しながら更新を進めている。

経済建設

新たな健康増進施設を開設

商工観光課長 ビーフリーの廃止に伴う新たな健康増進施設の開設に向けて、その目的、開館時間、料金等の必要事項を定めた条例を設定するもの。

委員 会員制から1回当たり700円の使用料とするが、どれくらいの人数が利用すれば赤字にならないか。

商工観光課長 共益費と家賃を除いた運営費の7割は受益者負担、残りの3割は

市の負担ということと考えており、当面の目標人数は1日当たり215人として歳入額を算出している。



▲1回当たりの料金設定となり、誰でも気軽に利用しやすくなる



環境福祉常任委員会

所管事務調査を実施

6月13日、「市内学童保育所の現状について」及び「障がい児の支援についての所管事務調査を実施しました。

学童保育所を視察して見えた課題について、子育て支援課からは、子どもたちの生活に著しい支援を来す



▲今年1月の学童保育所の視察ではさまざまな課題を確認した

ようなことがあれば随時対応することや、長期的な課題に対しては各地域の学童保育協会と連携を図って検討していくことなどの説明を受けました。

また、天童市の障がい児の生活を考える親の会との懇談会で伺った課題について、社会福祉課及び学校教育課からは、保護者の声を聞いていきたいことや、特別支援学校中学部等の市内への設置について、県への要望を続けていくことなどの説明を受けました。

子どもたちにとってさらに住みよい天童市になるように、今後も調査を進めていきます。

5億603万円を可決

プレミアム付商品券事業など

令和4年度補正予算について、予算特別委員会に付託・審査後、本会議において原案のとおり可決しました。
 審査の主なものは、次のとおりです。

ICT教育の推進・ コロナ対策の強化

委員 小学校・中学校の消耗品費9万8000円、31万3000円及び教材費1152万4000円、204万9000円の具体的な内容は、

教育次長 小学校では、CO2モニター116台、タブレット端末用タッチペン144本、65型デジタルテレビ45台と消毒液。中学校では、CO2モニター51台、タブレット端末用タッチペン392本、65型デジタルテレビ8台、タブレット端末とテレビをワイヤレスでつなぐ装置（アップルTV）24台と消毒液。

今回の整備により、小・中学校では一部の特別教室を除く全教室にCO2モニターとテレビが配置される。また、タッチペンについては、小学校では先に配置された2学年分に続き教職員向けに配置するもの、中学校では1学年分と教職員用

に配置するものである。



▲左からCO2モニター、アップルTV、タッチペン

プレミアム付商品券を発売

委員 プレミアム付商品券事業に要する経費3億443万1000円の概要は、

商工観光課長 1冊で1万5000円分の商品券（500円券×30枚）を1万円で販売する。商品券は小売店専用券と大型店・小型店共通券が各7500円分ずつ。対象者は8月1日時点の市民で、1人当たり1冊購入可能。総額で約9億3000万円の経済効果を見込んでいる。

委員 電子の商品券は検討しなかったのか。
商工観光課長 電子の商品

券も検討したが、多くの市民にとっても、また、多くの店舗にとっても扱いやすい紙の商品券が最適と判断した。
委員 この事業に対する県の補助は。
商工観光課長 プレミアム相当分の2分の1または市民の人数に1000円を乗じた額のどちらか低い額。

本市の場合は後者で、6174万2000円を見込んでいる。残りのプレミアム分や事務経費は市の支出となる。



一般会計補正予算のあらまし

主な内容	(単位：万円 単位未満四捨五入)
マイナポイントの推進に要する経費	196
生活困窮者自立支援事業に要する経費	200
子育て世帯生活支援特別給付金の給付に要する経費	9,170
地籍調査に要する経費	1,100
プレミアム付商品券事業に要する経費	34,443
公民館の管理運営に要する経費	2,550



教えてケロっす Q 地籍調査ってなあに？

A 人に戸籍があるように、土地にも「地籍」があります。地籍調査とは、一筆ごとの土地について、所有者、地番、地目などの調査をするとともに、境界と地積に関する測量を行い、その結果をもとに新たな地図や簿冊を作成するものです。

6月定例会最終日 追加の補正予算を可決

6月定例会の最終日の6月17日、予算特別委員会に付託された補正予算案とは別に、追加の補正予算案が提出され、可決されました。その主な内容については、次のとおりです。

市立干布公民館改築に向け前進 5845万8000円

令和4年度内の完成を目指し、市立干布公民館（仮称）干布地域交流・活性化センターの新築主体工事の入札が行われましたが、建築資材価格の急激な高騰により1回目の入札が不調となりました。

最新の情報を基に金額を見直した2回目の入札では、落札業者が決定しましたが、電気設備工事などの関連工事の予算を新築主体工事に振り替えたため、不足の生じた関連工事に関する予算の補正を行いました。



▲市立干布公民館の完成イメージ図

食材の高騰に対し、学校給食費を支援 2750万9000円



▲タマネギの価格は一時4倍まで上昇

海外の社会情勢や円安などの影響を受け、学校給食で使用する食材の価格が高騰を続ける中、保護者の負担軽減を図るとともに、良質で栄養バランスの良い給食を子どもたちに提供し続けるために、高騰分の食材費を負担するものです。

期間は令和4年6月から令和5年3月までで、この期間の保護者が負担する学校給食費は据え置かれる予定です。

5月25日に東京国際フォーラムで開催された全国市議会議長会定期総会において、次の方々が表彰されました。

永年勤続表彰

◇議員10年以上

遠藤 敬知 議員（H23.10～） 水戸 芳美 議員（H23.10～）

武田 正二 議員（H23.10～）

村山俊雄議長、山崎諭議員（前議長）に感謝状

全国市議会議長会評議員として会務に精励されたことに対し、感謝状が贈られました。

提出された議案とその結果

令和4年度第1回市議会臨時会、第2回定例会に提出された議案とその結果は、次のとおりです。

第1回臨時会(4月25日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第1号	令和3年度天童市一般会計補正予算(第13号)の専決処分の承認を求めることについて	承認 (全会一致)
議第1号	天童市市税条例等の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第2号	天童市産業集積の形成に関する固定資産税課税免除条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)
議第3号	天童市介護保険条例の一部改正について	原案可決 (全会一致)

議案番号	件名	結果
報第6号	公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第7号	株式会社スポーツクラブ天童の経営状況並びに事業計画の報告について	報告
報第8号	令和3年度天童市情報公開条例の運用状況の報告について	報告
報第9号	印鑑登録事務中の事故に係る損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告
議第4号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第1号)	原案可決 (全会一致)
議第5号	天童市健康増進施設の設置及び管理に関する条例の設定について	原案可決 (全会一致)
議第6号	消防ポンプ自動車(CD-I型)の取得について	原案可決 (全会一致)
議第7号	令和4年度天童市一般会計補正予算(第2号)	原案可決 (全会一致)
議第8号	(仮称)干布地域交流・活性化センター新築主体工事請負契約の締結について	原案可決 (全会一致)

第2回定例会(6月6日～6月17日)〈市長提出議案〉

議案番号	件名	結果
報第2号	市道管理上の瑕疵による損害賠償の額の決定についての専決処分の報告について	報告
報第3号	令和3年度天童市一般会計予算繰越明許費の報告について	報告
報第4号	令和3年度天童市公共下水道事業会計予算繰越しの報告について	報告
報第5号	天童市土地開発公社の経営状況並びに事業計画の報告について	報告



教えてケロっす

Q 会社などの団体を議会はどうチェックしているの？

A 自治体が、公共性の高いサービスや事業を行うためにお金(公金)を出している企業などが該当します。天童市の場合は、天童スイミングスクールや天童最上川温泉ゆぴあの運営を行っている㈱スポーツクラブ天童、市立図書館や市美術館、市スポーツセンターなどの管理を受託する(公財)天童市文化・スポーツ振興事業団、公共事業の際の用地買収を行う天童市土地開発公社の三つがあります。

公金が支出されているため、その経営状況や事業計画は毎年市議会に報告されます。令和3年度の状況では、コロナ禍で集客や利用者が伸び悩む施設が多い中、市美術館は人気企画展の盛況により過去最多の入場者数を記録しました。



県縦断駅伝準優勝！ 天童・東村山チームを応援！

4月27日から29日までの3日間で県内11チームが29区間、305.6^{たすき}キロを襷でつなぐ、第66回山形県縦断駅伝競走大会が開催され、天童・東村山チームは9大会ぶりに準優勝となりました。

市議会では、毎年2日目の尾花沢から天童までの3区間において、現地での応援を行っています。今年も横断幕やのぼり旗を掲げて選手たちを応援しました。



▲のぼり旗や横断幕で選手を鼓舞

目指せJ1！ モンテディオ山形を応援！

スポーツ振興議員連盟では、本市における体育・スポーツの振興に資することを目的に、本市に関連があるスポーツ団体、個人を応援しています。

今年3月、モンテディオ山形の新スタジアムの候補地が本市に決まりました。モンテディオ山形がJ1に進出できるよう、引き続き熱い応援を行ってまいります。



天童市

▲天童市をイメージしたご当地ディーオ
©MONTEDIO YAMAGATA

お詫びと訂正

令和4年5月1日発行の議会だより176号13ページの現人権擁護委員に誤りがありました。お詫びして訂正します。正しくは次のとおりです。

(正) 村山瑞穂氏 (山口) (誤) 伊藤栄子氏 (山口)

9月定例会の日程 (予定)

インターネットで生中継します。

日	月	火	水	木	金	土
8/28	29	30	31	9/1	2 本会議 (初日)	3
4	5	6 本会議 (一般質問)	7 本会議 (一般質問)	8 常任委員会	9 常任委員会	10
11	12 決算特別 委員会	13 決算特別 委員会	14 決算特別 委員会	15 決算特別 委員会	16 予算特別 委員会	17
18	19 (敬老の日)	20	21 本会議 (最終日)	22	23 (秋分の日)	24

※請願の締め切りは、8月25日(木)正午の予定です。

※日程は変更になる場合があります。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

当委員会では、編集方針を協議し、紙面構成を見直す等、議会だよりのリニューアルを検討してきました。近いうちに皆さまに新しくなった議会だよりをお届けできると思っております。

活字を減らし、イラストや図表を増やす等の工夫を盛り込んで、読みやすい議会だよりにしていきます。

《広報委員会》
(渡辺 博司)

委員	委員	委員	委員	委員	委員
古澤	熊澤	佐藤	渡辺	伊藤	山口
義弘	光史	俊弥	博司	和子	桂子
					保

【議員定数・議員報酬検討特別委員会の最終報告】

議員定数・議員報酬検討特別委員会の最終報告を申し上げます。

本市議会の議員定数は、昭和62年に4人減の26人、平成19年の改正時から現行の22人と定めたものであります。その後、平成24・25年度の議会改革の検討では、議員定数については現状維持、議員報酬については期限付きで月額報酬や期末手当の加算率の削減などを実施し、現在に至っております。

しかし、令和元年9月の改選時には、告示日直前まで無投票になる可能性が懸念された状況となり、市民の議会に対する関心の低さ、議員のなり手不足等の課題が浮き彫りとなりました。このような議会を取り巻く環境等を踏まえながら、議会に求められる役割と責任を果たしていくため、今後の議員定数及び議員報酬の在り方を改めて検討すべきという観点から、令和2年12月に10人の委員をもって議員定数・議員報酬検討特別委員会が設置されました。

本委員会は、報告会2回を含め、これまで21回にわたり協議を重ねてまいりました。その間、全議員を対象にしたアンケート調査、議会報告・意見交換会での意見聴取、若い世代との意見交換会を開催し、本市にふさわしい議員定数及び議員報酬について広く意見を求め、議論を重ねてきたところであります。

その結果、議員定数については、削減とする意見が委員の大勢を占める中でありましたが、一方で本市における人口減少の進行が比較的緩やかであることや、市民の意見を市政に反映する環境は十分に確保しなければならないとの観点から、最小限の削減とすべきとの結論に至りました。

そして、委員会における表決の結果、当委員会としては議員定数を現行の22人から1人削減し、21人にすべきと決したものであります。

議員報酬については、本市では、平成8年から議員報酬の改定が行われておりません。全国的に地方議会議員も専門化が進む中において、一定程度の水準に引き上げて、次回一般選挙においては、多様な層の幅広い住民が、経済的な不安を少しでも払拭して市議会議員選挙に立候補できるよう、県内の他自治体との均衡も考慮しつつ、自治体の課長級の給与を参考にするとする意見などを踏まえ、増額すべきとの結論に至りました。

そして、定数同様、委員会における表決の結果、議員報酬を現行の39万3000円から42万円に、議長、副議長については報告書記載のとおり増額すべきと決したものであります。

(報告書は市ホームページに掲載しています。)



▲市ホームページ
議員定数・議員報酬
検討特別委員会

天童市議会議員定数条例の一部を改正する条例(案)の意見を募集しています

- 募集期間 7月20日(水)～8月10日(水)
- (案)の縦覧方法 市ホームページ、市議会事務局窓口
- 意見の提出方法 氏名、住所、電話番号を明記の上、持参、郵送、FAX、電子メールで市議会事務局に提出(様式は自由)
- 問合せ 〒994-8510 天童市老野森一丁目1番1号 市議会事務局 (☎654-1111 内線352、FAX 653-0713 電子メール gikai-t@city.tendo.yamagata.jp)

次代の地方自治の担い手づくり

議員定数・議員報酬検討特別委員会 最終報告

特別委員会を設置し協議

本市議会では、令和2年12月、市民の議会に対する関心の低さ、議員のなり手不足等の課題など、議会を取り巻く環境の変化や人口減少社会が進行する中、議員定数・議員報酬の在り方について協議・検討するため、議員定数・議員報酬検討特別委員会（以下「委員会」）を設置し検討を進めてきました。

これまで報告会2回を含む21回の委員会を開催し、その間、議会報告・意見交換会や若い世代との意見交換会などを開催して市民の意見を求め、議員定数・議員報酬の在り方を探ってきました。



▲議会報告・意見交換会などでご意見をいただきました

本会議で最終報告

こうした議論を踏まえ、定数については削減、報酬については増額とする意見が委員の大勢を占める中でしたが、削減する人数、増額する金額の合意に至らず、最終的に委員会で採決を行いました。

定数については1人減の21人に決定し、報酬については2万7000円増の42万円にすべきとの内容で、去る6月17日の議会最終日において、水戸保委員長から報告されました。最終報告の内容については、12ページのとおりです。



▲6月定例会で報告する水戸保委員長

今後の予定

議員定数については、市民の皆さまからの意見募集（8月10日まで）を経て、9月定例会に天童市議会議員定数条例の一部改正について議会に上程し、可決されれば、施行日以後初めて告示される来年9月の一般選挙から適用されます。

議員報酬については、市長が諮問する天童市特別職等報酬審議会にて、今後検討される予定となっています。

天童市議会ギャラリー

天童一中2年生が職場見学で議会を訪問



①

①議員席に座って自己紹介を行った後、議会のしくみについて説明を受ける



②



③

②③真剣な表情で議員に質問をする生徒たち

6月30日、天童一中2年生19人が職場見学会で議会を訪問しました。
 実際に議員席に座って議会のしくみについて議長や職員から説明を受けた後、班ごとに議員との懇談を行い、議員を志したきっかけや、仕事のやりがいなどの生徒の質問に議員が熱心に答えました。
 生徒の皆さんからは、「議員の仕事が分かって楽しかった」「将来の仕事として議員も考えたい」などの感想をいただきました。

市民の声

表紙の作品を制作した土井友希子さんは、今年4月から田麦野活性化担当の地域おこし協力隊員として活動しています。今回は土井さんにインタビューしました。なお、作品は市立高原の里交流施設ぼんぼりに展示されていますので、ぜひ足をお運びください。



▲土井さんが制作した作品。田麦野の自然や神秘を幻想的なタッチで描いています

しています。

■**実際に暮らしてみたいかがですか**
 美しい里山の音と風景、地区の方々の優しさに毎日癒されていると同時に、地区のために日々活動されている住民の方々の団結力とパワーに感服しています。少しでも戦力になればと思います。私も5月ごろから草刈り機を使う練習を始めました。

■**これからのまちづくりでどんなことをやっていきたいですか**
 田麦野の資源を生かして、地区内外の人がわくわくできるような活動をしていきたいと思っています。

■**今後の目標を教えてください**
 里山の暮らしを勉強し、生業を持ち、田麦野で暮らし続けることです。そのために協力隊の活動を充実させ、地域のために頑張っていきたいです。

■**天童市の地域おこし協力隊に応募したきっかけを教えてください**
 東北芸術工科大学在学中に課外活動で田麦野に通い、絵画の制作やイベント開催などの活動をする中で「絶対に田麦野に住みたい」と思うようになりました。いったん地元茨城県に戻りましたが、募集があることを知り、この機に移住してみようと思ったことがきっかけです。



▲土井さんの田麦野への深い想いを感じました

■**どのような活動をしていますか**
 現在は地区の活動に参加しながら、SNSで田麦野の魅力を発信